

同 貴田善勝君

論説及報告

馬耳塞港 (Le port de Marseille) 工學士 丹羽 鋤彦君

まるせいゆ港ノ擴張工事ヲ述ブルニ先ダチ同港ノ現況其發達既往ノ工事其沿革並ニ同港管理ニ關スル収支計算等ノ一般ヲ略記スルヲ利便ナリト認メ佛國港灣誌第七部並ニまるせいゆ商業會議所ノ諸報告書ヨリ拔萃掲載スルコト、セリ參考ノ一助タルヲ得バ記者ノ幸之ニ過ギズ

記者誌

第一章 現在ニ於ケル港ノ情況

第一港ノ一般配置

まるせいゆ港ハ千八百五十三年迄ハ單ニぼーるぐいゆー (Le Port-Vieux) ノ一船溜ヲ有スルニ過ギザリシガ海岸ニ平行シ深サ十一米突乃至二十八米突ノ海中ニ築造セル延長三千六百米突餘ノ防波堤ノ成功ト共ニ其内部海面ニ數個ノ泊船渠ヲ設ケ漸次北方ニ擴張セラレタリ今南ヨリ北ニ向ツテ逐次其泊船渠ノ名稱ヲ列記スレバ左ノ如シ

ばつさんづら、じよりえつと (Le bassin de la Joliette)
ばつさんぢゆ、らぶれ (Le bassin du Lazaret)

ばつさんだらんく

(Le bassin d'Arcenc)

ばつさんづらがーる、まりちーむ

(Le bassin de la Gare Maritime)

ばつさんなしよなる

(Le bassin National)

ばつさんづらびねーど(目下築造中)

(Le bassin de la Pinède)

此等ノ泊船渠ニ對シ南北二個ノ入口アリテ各前港ニ通シ其南前港ハ新舊兩船渠ニ共用セラ
ル又此等ノ泊船渠間及其南北ニ於ケル前港トノ間ヲ遮斷スル爲メ横堤ヲ設ケ其船舶通路ニ
ハ旋回橋ヲ設置ス

此等ノ泊船渠ニハ又數個ノ附屬船溜及運河ヲ有ス即ハチぼーる、ざいゆーニ對シテハかなる、
でづあん (Le Canal des Douanes) ばつさんづ、かれな、ーどゆ (Le bassin de Carénage) アリ南前港ニ
ハばつさんぢゆ、ふあろー (Le bassin du Pharo) アリ又ぼーる、ざいゆートばつさんづら、じよりえ
つどヲ連絡スルかなる、づんみゆにかしおんぢゆ、ふおーと、さん、じゆあん (Le Canal de Com-
munication du fort Saint-Jean) アリテ其運河ノ出口はづさんづら、じよりえつとニ於テハばつさんづ、
すたしよんぬまん (Le bassin de Stationnement) アリ又ばつさん、なしよなるノ後方ニ船舶修理
用ノ船溜アリテ二十八めーとるノ通路ニヨリ相連絡ス

此等ノ泊船渠ハばつさんだらんくノミ防波堤ノ方向轉換ノ位置ニアルヲ以テ異形ナルモ其
他ノ泊船渠ハ皆四角形ナリ又ばつさんづら、じよりえつとヲ除クノ外皆陸ニ接スル繫船岸ヨ
リ一個乃至數個ノ突堤ヲ設ケ且船舶ノ旋開運動及開帆操作ノ爲メ突堤頭部ニ空虚ナル水面
積ヲ備フ特ニ郵便物用ニ供セラレタルばつさんづら、じよりえつとニ於テハ船舶ハ岸ニ横付ケ

トナル能ハスシテ單ニ其一端ヲ繫キ貨物ノ積卸シハ舷側ニ來レル舢舨ヲ使用スルノ不便アリト雖モ其他ノ泊船渠ニ於テハ普通繫船岸ニ繫留シテ荷役ヲナシ海岸又ハ防波堤ニ沿フテ設ケラレタル繫船岸或ハ突堤及横堤ニ於ケル繫船岸ヲ使用ス而シテ休養中又ハ繫船地ヲ求ムル爲メ滯留スル空船又ハ旅客ノミヲ揚卸シスル郵船又ハ軍艦ハ突堤間又ハ其突堤頭部ノ水面ニ碇泊シ尙ホばつさん、なしよなるニ於テハ防波堤ニ沿ヒ設ケラレタル錨地ニ碇泊ス海岸壁、突堤及横堤ノ全部竝ニ沖側繫船岸ノ一部ハ皆鐵道ヲ敷設シ内地停車場ト連絡シ且水壓ノ諸裝置ヲ完備ス又此等ハ多ク貨物撰別及一時貯藏ノ爲メ上屋ヲ設置セリ

港内水深ハ海岸ニ沿ヒタル繫船岸ニ於テハ六乃至七米突ニシテ沖ニ向ツテ逐次其深ヲ増シ沖側繫船岸ノ水深ハ七より八つとどらざれ、あらんく、が、一、る、ま、り、ち、一、む、ノ、諸、泊、船、渠、ニ、於、テ、ハ、十、米、突、ニ、達、シ、ば、さ、ん、な、し、よ、な、る、ニ、於、テ、ハ、十、八、米、突、ニ、達、セ、リ、然、レ、ド、モ、繫、船、岸、壁、ハ、其、水、深、充、分、ナ、ラ、ス、ば、つ、さ、ん、づ、ら、じ、よ、り、え、つ、と、ニ、於、テ、五、米、突、ば、つ、さ、ん、ぢ、ゆ、ら、ざ、れ、ば、つ、さ、ん、だ、ら、ん、く、ば、つ、さ、ん、づ、ら、が、一、る、ま、り、ち、一、む、ニ、於、テ、六、米、突、ば、つ、さ、ん、な、し、よ、な、る、ニ、於、テ、七、米、突、ニ、過、キ、ス、シ、テ、港、内、ニ、於、テ、吃、水、八、米、突、ノ、船、舶、ヲ、岸、接、繫、留、セ、シ、メ、得、ル、場、所、ハ、僅、ニ、二、ヶ、所、ア、ル、ノ、ミ

此等荷役ニ供スル泊船渠外ニ船舶修理ノ爲メぼ、一、る、づ、い、ゆ、一、ノ、南、西、ニ、深、五、米、突、ノ、小、ナ、ル、ば、さん、づ、か、れ、な、あ、一、じ、及、ば、つ、さ、ん、な、し、よ、な、る、ノ、東、ニ、大、ナ、ル、修、船、渠、ノ、設、備、ヲ、有、ス、此、修、船、渠、ハ、六、個、ノ、乾、船、渠、及、深、八、米、突、ノ、修、理、用、船、溜、リ、ヲ、有、シ、尙、老、朽、船、解、放、用、ノ、爲、メ、一、個、ノ、小、ナ、ル、船、溜、ヲ、備、フ

本港ニ屬スル面積ハ合計二百三十一万七千四百平方米突ニシテ其内譯左ノ如シ

水面積

百五十万八百平方米突

繫船岸埠頭面積

七十四万六千六百平方米突

乾船渠及其付屬地面積

七万五千平方米突

本港繫船岸ノ延長一万八千二十四米突ニシテ其内譯左ノ如シ

荷役用有効岸ノ延長

壹万三千百二十六米突

修理用船溜周圍ノ延長

千六十米突

船船通路其他荷役ニ供セラレサル岸ノ延長

二千三百四十三米突

前港ニ於ケル岸ノ延長

千四百九十五米突

港内水面積ノ内譯左ノ如シ

船船碇繫及荷役ニ供スル水面積

百二十万二千三百平方米突

修理用船溜水面積

六万貳千四百平方米突

船船通路其他荷役又ハ碇繫ニ供セラレザル水面積

五万八千五百平方米突

前港水面積

十七万七千六百平方米突

繫船岸埠頭ノ面積内譯左ノ如シ

公共通路ニ供セラレタル面積

四十二万七千平方米突

貨物置場ニ供セラレタル面積

三十一万四千六百平方米突

而シテばつさん、づら、びねーど竣功ノ後ハ其水面積百九十七えくたーる一七繫船岸ノ總延長

二万三千三百五米突七五ニ達スベシ

此水面積繫船岸延長及繫船岸面積ニ對スル各泊船渠別内譯左表ノ如シ

舊泊船渠 (Le Port Vieux)

ぼーる、ぐいゆーハ完全ニ防禦セラレタル天然ノ良灣ニシテ港内波濤ノ侵入スルコトナク防波堤築造前ト雖モ風浪ハ天然ニ出入セル港外ノ陸地ニヨリ遮斷セラレ防波堤ノ竣功後ハ其前港ハ新泊船渠ト共用防禦セラル、ニ到レリ

此泊船渠ハ略々長方形ヲナシ其長八百九十米突其幅三百二十米突ニシテ其水深ハ低水ニ於テ一般六米突場所ニヨリ七米突ヲ有シ渠口通路ハ其幅七十米突深サ七米突半ナリ

かなる、で、づあんハ兩側ニ繫船岸ヲ有スル三個ノ支渠ニシテ東支渠長百三十米突幅十一米突南支渠長二百二十七米突幅十六米突西支渠長百二十六米突幅十三米突ニシテ其水深四米突ナリシカ今ハ此運河内ニ排出スル下水其他ノ沈澱ニヨリ實際三米突以内ニ過キス

ばつさん、づ、かねなあーとゆハ此泊船渠の南西隅さんにこにず砲臺ノ下ニアリテ船舶修理用ニ供シ不規則ナル五角形ヲナシ其最大長百六十米突水深五米突ニシテ幅二十五米突ノ通路ニヨリぼーる、ぐいゆーニ連絡ス

ぼーる、ぐいゆーニ於ケル水面積及繫船岸延長内譯左ノ如シ

泊船渠内 かなる、で、づあんばつさん、づ、かねなあーとゆ 合 計

水面積(平方米突) 二五二、六五〇、九〇 六、九〇二、七三 一六、一三七、九六 二七四、六九一、五九

繫船岸(米突) 一、九八八、二九 九九三、七〇 五六五、〇七 三、五四七、〇六

繫船埠頭ノ幅員ハ一定セス其數大約左ノ如シ

ういえいゆういいる (北岸)

りーダ、ぬーダ (南岸)

けい、づ、ら、ふら
てるにて

かなる、で、づあん

ばつさん、づ、
かれなあーじゆ

二、八〇乃至三〇、七〇

一、七五乃至三三〇

四、五〇

二、〇〇乃至六、〇〇

一〇、〇〇

此繋船岸ハ敷石ヲ爲シ其側ニ通路ヲ設ケ岸壁笠石ノ高ハ低水以上一米突乃至一米突半ニ築造セリ而シテ岸壁ノ一部ハ船舶ヲ横付ケトナスニ必要ナル浚渫ヲ施コスモ其基礎ニ支障ナシト雖モ大部分ノ古キ岸壁ハ低水面以下杭ヲ使用シタルニ依リ其安定度ヲ害セズ基礎ニ沿ヒ充分ノ浚渫ヲ爲ス能ハサルヲ以テ船舶ハ縦ニ其一端ヲ繋留シ荷役ヲナセリ此繋留法ハ荷役ニ長時間ヲ要スルモ同一埠頭ヲ同時ニ數船ノ用ニ供シ得ヘキヲ以テ風帆船ニ對シ最初多ク行ハレタルモノナリ

南前港 L'avant-port Sud

あばん、ぼーる、しゆつごハまじよる横堤ト其南方ニ突出セル防波堤ノ一部延長二百米突ニヨリテ防禦セラレタル區域ニシテ東部ばつさん、づ、すたしよんぬまん突堤ノ邊ニ於テハ二米突乃至五米突防波堤付近ニ於テハ十米突乃至十一米突トよりぬつご泊船渠ニ通スル水路ハ八米突舊泊船渠ニ通スル水路ハ七米突ノ水深ヲ有ス其水面積ハ二えくらしよる五四繋船岸ノ延長三百九十一米突ニシテ靜穩ナル天候ニ於テハ其繋船岸ノ一部ヲ船舶ノ荷役ニ供スルコトヲ得ヘシ又此繋船埠頭ノ幅ハまじよる横堤ニアリテハ三十米突防波堤ニ沿フモノハ十八米突六〇ニシテ岸壁笠石ノ高ハ低水上一米突半ナリ而シテ此繋船岸ニ沿フテ五米突乃至六米突ノ水深ヲ有ス
ばつさん、ぢゆ、ふあるーハ此南前港ノ入口ニアリ千八百四十五年一ノ突堤ヲ設ケテ北西ノ風

浪ヲ防キ船舶ノ新造及修理用ニ供シタリ其形ハ四角形ニシテ面積壹万三千三百平方米突ヲ有シ其水深ハ四米突以内ナリ

じよりねつこ泊船渠 Le bassin de la Joliette

此船渠内ニ於ケル工事ハ長五百米突ノ外部防波堤四百米突ノ間隔ヲ距テ、防波堤ニ平行セル海岸繫船埠頭五百米突ノ距離ヲ以テ海岸線ト直角ニ突出スルまじよる及じよりえつこ兩横堤岸壁改築ニ際シ其間隔約五米突短縮セリ舊泊船渠ニ通スル長四百米突最小幅十八米突ノかなる、づ、こんみゆにかしおん及長二百五十米突幅七十米突ノばつさん、づ、すたしおんぬまんナリ

ばつさん、づ、ら、じよりえつこハ長五百米突幅四百米突ノ長方形ニシテ其岸壁基礎ニ於ケル水深ハ海岸線ニ沿ヒ六米突場所ニヨリ四米突七〇ヨリ沖ニ向ツテ順次増加シ防波堤ニ沿フトコロハ十二米突ノ深ニ達シ泊船渠ハ淺キモ低水以下八米突ノ水深ヲ有ス又かなる、づ、こんみゆにかしおんハ六米突ノ水深ヲ保チばつさん、づ、すたしおんぬまんハ運河ニ連絡スル航路ノミハ五米突ノ水深ヲ有スルモ其以外ハ堅硬ナル地盤ナルヲ以テ其深三米突ニ過キス

ばつさん、づ、ら、かなる、づ、こんみゆにかしおん

ばつさん、づ、すたしおんぬまん

合計

水面積(平方米突)	二〇〇、二六五、〇二	七七六七、六七	一七、四五一、八三	二二五、四八四、五二
繫船岸延長(米突)	一、九四二、五八一	八〇七、六〇	五五二、五〇	三、三〇二、六八

備考 繫船岸延長三千三百二米突六八ノ内船舶荷役ニ供シ得ル延長ハ二千百六十米突ニ

八ナリ

埠頭ノ幅員ハ一定セス其數(米突)左ノ如シ

陸沿繫船岸

防波堤繫船岸

横堤

陸側

海側

陸側

海側

陸側

海側

陸側

海側

陸側

海側

陸側

海側

陸側

四七、〇〇

一八、六〇

三〇、〇〇

一三五、〇〇

四七、〇〇

一、二〇〇

一、五〇

一〇、〇〇

一〇、〇〇

一〇、〇〇

一〇、〇〇

一〇、〇〇

岸壁笠石ノ高ハ低水上一米突半ニシテ岸壁ハ水深六米突以内ニ堅牢ナル地盤ヲ發見シタルモノハ其上ニ混泥土壁ヲ築キ尙深キモノハ低水以下四米突迄捨石ヲナシ其上部ヲ均ラシ混泥土壁ヲ築造ス

ばつさん、づ、すたしよんぬまんノ入口ニ於テ小船ノ横付ヲナスモノ、外じよりえつと泊船渠ニ於ケル船舶ハ皆繫船岸ニ直角ニ繫留シ解船ヲ介シテ荷役ヲ施行ス

此泊船渠ニ通スル重ナル通路ハまじよる横堤ニ設ケラレ其幅四十米突ナリシカ千八百八十一年七十米突ニ擴張セリ又北方諸船渠ト連絡スルじよりえつと横堤ニ於ケル通路ハ其幅二十一米突ニシテ此通路ニ木製及鐵製ノ旋開橋ヲ架シ木橋ハ幅四米突十ニシテ左右ニ各九十九さんちめーどるノ人道ヲ設ケ徑間ヲ二分シテ人力ヲ用キ左右ニ展開シ鐵橋ハ長四十一米突九九幅六米突八〇ニシテ左右ニ九十さんちめーどるノ人道ヲ設ケ水壓力ニヨリ開閉シ無橋解船ニ對シテハ單ニ水壓樞軸ニヨリテ橋梁ヲ押シ上ゲ通航セシム

ばつさん、づ、ら、じよりえつととばつさん、ぢゆ、らざれトヲ境スルじよりえつと横堤ノ中央ニ幅十六米突ノ車道ヲ設ケ此道路ノ北側ハごつく、え、あんどるばー會社ノ管理ニ屬ス

らざれ泊船渠 (Le bassin du La zaré) 及あらんく泊船渠 (Le bassin d'Arche)

此兩泊船渠ハらざれ突堤ニヨリ區分セラレ北ハあらんく横堤ヲ以テガ1る、まりち1む泊船渠ト境シ南ハじよえつと横堤ニヨリじよえつと泊船渠ニ接シ海ニ向フ部分ハ防波堤ニヨリテ防禦セラレタル水面ニシテ本港ニ於ケル最初ノ保稅地區域ナリ

ばつさんぢゆ、らざれハ長三百米突幅二百三十一米突ノ長方形ニシテばつさんだらんくハ不
等邊四角形ナリ水深ハ陸沿ヒ繫船岸ニ於テハ低水以下七米突ニシテ順次増加シ防波堤ニ沿
フテハ十二乃至十五米突ニ達シ其水面積合計十六えくた1る三一繫船岸ノ延長二千五百四
十三米突ニ五ニシテ荷役ニ供シ得ベキ繫船岸延長ハ二千二百八十一米突〇一ナリ而シテ其
埠頭ノ幅員(米突)左ノ如シ

らざれ	ばつさんぢゆ、らざれ	あらんく	陸沿	繫船岸	防波堤繫船岸
一三五、〇〇	一三〇、〇〇	二三〇、〇〇	ばつさんぢゆ、らざれ	ばつさんだらんく	一八〇〇乃至五、〇〇
			一五七、〇〇	三七、〇〇	

岸壁笠石ノ高ハらざれ泊船渠ニ於テハ低水以上三米突五〇其他ハ二米突四〇ニシテ岸壁ノ構造ハ拾石上ニ人造石方塊ヲ積疊シタルモノニシテ拾石ノ深ハ千八百六十四年前ニ築造セシモノハ低水以下六米突千八百七十五年七月ノ命令ニヨリ築設セシモノハ低水以下七米突ニ均ラシタル此兩船渠ハじよえつと通路ニヨリテじよえつと泊船渠ニ通シあらんく横堤ニ設ケラレタル幅五十米突ノ水路ニヨリテ北方諸船渠ニ連絡ス此通路ニ一大旋開橋ヲ架シ水壓力ニヨリテ開閉ス此橋ハ全長九十五米突七七幅八米突ニシテ中央ニ六米突三〇ノ車道ヲ設ケ鐵道二線ヲ敷キ左右ニ各七十五さんちめ1とるノ人道ヲ備フ

最初どつく、あんとるば1會社ニ許可セラレシ特許區域ノ面積ハ十八えくた1る二〇ナリ

シガ今ヤ二十一に増したる一四ニ増加セリ

がーる、まりちーむ泊船渠 Le bassin de la Gare Maritime

ばつさん、づら、がーる、まりちーむニ於ケル防波堤ノ延長ハ三百六十六米突ニシテ海岸線埠頭ハ防波堤ニ平行シテ五百二十四米突ノ間隔ヲ存シ設ケラレゐらんく横堤ヲ以テばつさん、だらんくト堺シあばつとあゐる横堤ニヨリテばつさんなしよなあるニ接シ中央ニ幅九十米突長二百五十米突ノA突堤 (mole) ヲ設ケ

此船渠ハ長三百六十六米突幅五百二十四米突ノ長方形ニシテA突堤ニ接スル陸沿繫船岸ノ一部海底岩石ノトコロヲ除クノ外泊船渠内ノ水深ハ陸沿岸壁ニ於ケル六米突ヨリ漸次防波堤沿繫船岸ニ於ケル十五米突ニ増加シ水面積十八えくたゐる一六ニ達シ其繫船岸ノ延長二千三百四十三米突三七ニシテ内有効繫船岸ノ長二千四百四十三米突三七ニ及ヘリ而シテ其埠頭ノ幅員(米突)左ノ如シ

防波堤沿繫船岸

陸沿繫船岸

あらんく横堤

A 突堤

あばつとあゐる横堤

三〇、〇〇

四七、〇〇

一三〇、〇〇

九〇、〇〇

一一〇、〇〇

岸壁笠石ノ高ハ低水以上二米突四〇ニシテ岸壁基礎ハA突堤ノ一部ハ混泥土他ノ一部ハ低水以下六米突六十ニ均ラシタル捨石トシ其他ハ低水以下六米突ニ均ラシタル捨石ナリ然レトモA突堤根元及あばつとあゐる横堤間陸沿岸壁ノ一部ハ其基礎ニ於テ低水以下三米突ノ水深ヲ有スルノミ

此泊船渠ハ五十米突ノ通路ニヨリ南方諸船渠ト連絡シ北方なしよなある泊船渠トハ中央橋

脚ニヨリ二等分サレタル幅各三十米突ヲ有スル水路ニヨリ相連絡ス此ふばつとあゝる通路ニ架スル橋梁ハ全長七十三米突八〇ニシテ中央橋脚ニ於テ旋開シ左右ニ等距離ノ航路ヲ與ヘ其橋面ハ中央六米突三〇ノ車道及左右各一米突ノ人道ニ分チ水壓力ニヨリ開閉ス又此水路ハ左右各三十米突ノ幅員アリト雖モ船舶ノ觸接ヲ防ク爲メ橋脚ニ木製防材ヲ置クヲ以テ實際ノ通路ハ各二十八米突ニ減縮ス

なしよなある泊船渠 Le bassin National

ばつさんなしよなあるニ於ケル防波堤延長九百二十五米突ニシテ海岸線ニ於ケル埠頭ハ五百十三米突ノ間隔ヲ距テ、防波堤ニ平行シ南ハあばつとあゝる横堤ニヨリがゝる、まゝりちゝむ泊船渠ト相接シ北ハびねゝ横堤ニヨリ北前港ト境シ中間ニBCDノ三突堤アリB突堤ハ幅六十米突長百三十米突ニシテC及Dノ兩突堤ハ幅九十米突長二百四十米突ナリ又びねゝ横堤ハ幅百五米突ノ通路ニヨリテ東西兩部ニ分レ東ニアルモノハ幅百二十米突長三百一十一米突西ニアルモノハ幅八十米突長百米突トス

ばつさんなしよなあるハ長九百二十五米突幅五百十三米突ノ長方形ニシテ水深ハ海岸ニ沿フテハD突堤及びびねゝ横堤間ハ約六米突C突堤及あばとあゝる横堤間ハ七米突半C及D兩突堤間ハ六米突以下ナリ而シテ船渠内水深ハ海岸ヨリ防波堤ニ向ヒ漸次増加シ防波堤附近ニ於テハ二十米突以上ニ達ス

此防禦セラレタル泊船渠水面積ハ四十一えくたゝる八五ニシテ、繫船岸ノ延長三千九百五十九米突四五ニ達シ内船舶荷役ニ供スル有効延長三千七百五十九米突四五ナリ

埠頭ノ幅員(米突)左ノ如シ

防波堤	陸	沿	あばとあゝる横堤
繫船岸	繫船岸	東支堤	西支堤
三〇、〇〇六〇、〇〇一	二〇、〇〇八〇、〇〇六〇、〇〇九〇、〇〇九〇、〇〇一	二〇、〇〇八〇、〇〇	二〇、〇〇八〇、〇〇
B	突堤	C	突堤
D	突堤	東支堤	西支堤
びねと	横堤		

岸壁笠石ノ高サハ低水上ニ米突四〇ナリ

陸沿岸壁ハ堅牢ナル地盤上ニ設ケラレ其基礎ノ深サハC突堤及あばつとあゝる横堤間ハ七米突半C突堤以北ハ六乃至八米突ナリ又C及B両突堤並ニあばつとあゝる横堤陸ヨリ百三十米突間ニ於テハ水深七米突半以内ニシテ岸壁ノ構造ハ混凝土又ハ石積ナルモ其他ハ全部陸沿岸壁ノ如ク混凝土方塊ニヨリ築造セラレタリ而シテあばつとあゝる横堤ノ西支堤、東支堤西側岸壁(南端)ヨリ八十米突間及防波堤沿岸壁(あばつとあゝる横堤)ヨリ二百五十米突間ニ於テハ低水以下六米突ニ引均シタル捨石上ニ方塊ヲ積疊シ其他ノ岸壁ニ於テハ低水以下六米突六〇及七米突ニ於テ均ラシタル捨石上ニ設置ス

修船渠 (Le bassins de Radoub)

船舶修理用ニ供スル此船渠ヨリばつさんなしよなるニ通スル爲メ幅二十八米突ノ水路ヲ有シ船渠南側ニ四個北側ニ二個合計六個ノ乾船渠ヲ有ス其寸法左ノ如シ

第一號

第二號

第三號

第四號

第五號

第六號

長(米突)	一八一、五〇	一一〇、〇〇	九〇、〇〇	九〇、〇〇	一三〇、〇〇	一三〇、〇〇
幅(米突)	二五、四〇	二二、九四	一六、六〇	一六、六〇	一六、六〇	一六、六〇
渠口水深(米突)	七、〇〇	六、〇〇	六、〇〇	六、〇〇	六、六〇	六、六〇

此通路ニ一大旋開橋ヲ架シ水壓力ニヨリテ開閉ス其全長六十二米突ニシテ三個ノ桁構ニヨリ橋面ヲ二分シ一方幅五米突ハ車道用ニ供シ他ノ幅六米突六〇ハ左右各一米突六二ヲ人道ニ供シ中央ニ鐵道一線ヲ敷設ス此北側乾船渠ノ爲メニ合計六百馬力ヲ有スル四個ノ蒸汽機械ヲ備ヘ各一個ノ唧筒ヲ運轉シ一時間平均二千二百立方米突ヲ排水シ得ベク南側ニハ各二百五十馬力ノ機械三臺ヲ備ヘ三個ノ唧筒ヲ動カシ一時間ニ二千五百立方米突ノ水ヲ排出シ得ベシ

此工事ハ乾船渠及浮船渠ノ營業ヲ許可セラレシごとく、え、わんごるぼー會社ノ費用ヲ以テ政府ニ於テ之ヲ施行セリ

北前港(L' avant-Port Nord)

北前港ハ北泊船渠ノ北端びねーど横堤ト防波堤ノ延長線長七百米突トノ間ニ存スル水面ニシテ此兩端ヲ接續スル對角線内三角形ノ面積ハ十五えくたーる一ニナリ又其水深ハ防波堤ノ邊ニアリテ二十乃至二十五米突ナルモ陸ニ向ツテ漸次其深ヲ減シ十米突ノ同深線ハ約二百五十米突ノ間隔ヲ存シテ防波堤ニ平行ス

此前港内防波堤及びびねーど横堤ニ繫船岸ヲ設ケ其延長千三十四米突二五ニ達シ其幅員米突ハ左ノ如シ

防波堤沿繫船岸

三〇、〇〇

西 支 堤
八〇、〇〇

東 支 堤
一一〇、〇〇

びねーど横堤

此岸壁笠石ノ高ハ低水以上二米突四〇ニシテ基礎水深ハ八米突以上ナリ

第二 陸上及船舶ニ對スル設備

上屋及倉庫

貨物ノ積込前又ハ陸揚後ニ於テ船長船主又ハ荷主ノ踏査及計量ノ爲メ又ハ海關稅入市稅間接稅ノ賦課ニ對シ其檢査鑑定ヲ受クル爲メ繫船岸上ニ堆積セラル、貨物ノ散乱ヲ防キ及之ヲ保護スル爲メ上屋ヲ設ク而シテ貨物ノ上屋内ニ滯留サレ得ヘキ時間ハ可成此等ノ行爲及形式ニ要セラル、必要ノ期間ヲ限リトス

倉庫ハ貨主ノ必要ヲ認ムル期間其貨物ヲ貯藏スルノ用ニ供セラレ其藏敷料ハ入庫日數ニ應シテ徴収ス

舊泊船渠ノ沿岸ハ上屋ヲ設ケザルモ其南岸及かなる、で、づゐんニ沿フテハ個人ニ屬スル舊式倉庫數多アリ

トよりえつと泊船渠ニ於テハトよりえつと横堤南岸ニめさせり、せりちゝむ會社ノ上屋兼用ノ倉庫アル外埠頭ニ上屋ヲ設ケス而シテ此倉庫ハどつく、は、あんごるぼゝ會社之ヲ建設シ汽船會社ニ貸與セルモノナリ其他多クノ會社ハ其專用ニ供スル爲メ埠頭ニ事務所又ハ簡單ナル建物建設ノ許可ヲ受ケ其營業ニ必要ナル諸物置場ニ供ス又此泊船渠内ニテ荷役スルめ

させり、まりちーむ會社以外ノ諸汽船會社ハ海岸ニ沿ヘル埠頭ニ面シテ其事務所又ハ倉庫ヲ有ス

埠頭占用ノ許可ヲ受ケタル營造物ニ對シ規定ノ使用料ヲ徵收ス而シテ其料金ハ場所ニヨリ一定セス比よりえつと海岸埠頭ハ一年一平方米突ニ對シ二十ふらん同泊船渠内防波堤沿埠頭ハ十ふらん、がーる、まりちーむ及なしよなる泊船渠ニ於テハ七ふらん、びねーど岬附近ニ於テハ二ふらんニ過ギス

らざれ及あらんく泊船渠周圍ノ繫船岸竝ニ比よりえつと横堤ノ南岸及あらんく横堤ノ北岸ニ於テまるせいゆ、どつく、え、あんとるぼー會社 (La Compagnie des Docks et Entrepôts de Marseille) ガ比よりえつと貨物假置場設置ノ許可ヲ得シ以來會社ハ其敷地ニ倉庫及上屋ヲ配置シ其面積ハ階上階下ヲ合シテ十三万八千五百三十五平方米突ニ達シ又會社ハ繫船岸ノ背後私有地ニ大ナル貨物置場及倉庫ヲ設ケ其面積九万八千八百二十二平方米突ニ及フ此どつく、え、あんとるぼー會社ノ營業スル上屋及倉庫ノ面積左ノ如シ(但シ埠頭ニ於ケル特許地及其接續私有地ヲ併記ス)

使用特許ヲ受ケタル區域	建物内面積		兩樓ナキ物置場
	階上	階下	
上屋	三三、九二〇、七九	八、二六〇、六八	四二、一七一、四七
倉庫	四一、〇〇七、三五	五五、三五六、五六	九六、三三三、九一
物置場			一八、六〇〇、〇〇
合計			

論説及報告

合 計		合 計		合 計	
どつく、え、あん どるぼー會社私 有地	飛地	九、四九、六八	九、四九、六八	七四、九八、二四	三三、六七、二四
大倉庫		九、四九、六八	九、四九、六八	一〇、一三、三三	六、一三、一七
		九、四九、六八	九、四九、六八	一一、〇六、一〇	六〇、一三、一七
		九、四九、六八	九、四九、六八	二一、八九、四三	六〇、一三、一七
					六〇、一三、一七
					九、八三、二八
					一三、五五、三六
					七、七四、〇八
					一八、〇〇、〇〇
雨覆ナキ物置場		一八、六〇、〇〇	一八、六〇、〇〇	一、五〇、〇〇	二七、九〇、〇〇
平土間		七四、九一、八、一四	七四、九一、八、一四	〇、八〇、〇〇	五九、九三、五
階上室		六三、六一、七、二四	六三、六一、七、二四	〇、七〇、〇〇	四四、五三、二
穴藏		九、四八、九、六八	九、四八、九、六八	〇、八〇、〇〇	七、五九、二
平土間		二一、一八九、四三	二一、一八九、四三	〇、八〇、〇〇	一六、九五、二
階上室		六〇、一三三、一七	六〇、一三三、一七	〇、七〇、〇〇	四二、〇九、三
合 計					六六、六三、七

が、る、ま、り、ち、い、む、及、な、し、よ、な、る、泊、船、渠、ニ、於、テ、公、共、用、ノ、爲、メ、商、業、會、議、所、ハ、A、及、C、突、堤、あ、ば、つ、ど、あ、い、る、横、堤、及、が、い、る、ま、り、ち、い、む、泊、船、渠、陸、沿、繫、船、岸、並、ニ、な、し、よ、な、る、泊、船、渠、陸、沿、繫、船、岸、ノ、内、修、船、渠、通、路、ノ、南、方、ニ、其、費、用、ヲ、以、テ、上、屋、設、置、ノ、許、可、ヲ、得、タ、リ、而、シ、テ、其、面、積、約、六、万、平、方、米、突、ナ

面積 積 一平方米突ノ貨物噸數 數量(噸)

ルモ陸沿繫船岸ノ分ハ未ダ施工セズ目下實用ニ供セラル、モノ、内譯左ノ如シ

合 計	長		幅		面積	
	長	幅	雨覆アル面積	雨覆及締リアル面積		
もーる A	北側上屋	二三八	二五	七、二七七、七六	五、九五〇	
	南側上屋	二三八	二五	七、二七七、七六	五、九五〇	
ざらばす、づ、らばつどあーる	北側上屋	三〇三	三七	一、九〇六、五六	一、二一一	
	南側上屋	三〇三	三七	一、九〇六、五六	一、二一一	
もーる	北側上屋	二二八	二五	六、九七三、七六	五、七〇〇	
	南側上屋	二二八	二五	六、九七三、七六	五、七〇〇	
合 計				五四、三一六、一六	四五、七二二	

商業會議所ノ設置セシ此等上屋ノ外汽船會社或ハ工業會社ニ於テハ此泊船渠内防波堤沿繫船岸ヲ使用シ其專用ニ供スル倉庫ヲ建設ス此等ハ一年一平方米突ニ對シ約七ふらんノ使用料ヲ上納シテ其地積ヲ占用ス

荷役用諸機械

船舶荷役用ニ供スル爲メ繫船岸及泊船渠内ニ百四十三個ノ器械ヲ備フ其内譯左ノ如シ
 第一、じよりぬつとノ仮置場周圍即ハチらざれ、あらんく及ガ一、む泊船渠並ニじよ
 りえつと横堤ニ於テどつく、ぬ、あんとるぼー會社特許區域内ニアル諸器械但シ會社私有地ノ
 物置場及倉庫ニアル昇降機ヲ除ク

(A)ら、こんばに、で、ごつく、な、あ、ん、こ、る、ぼ、ー、ニ、屬、ス、ル、器、械

扛重力三噸及一噸ノ複力定置水壓起重機 十六臺

全 一噸ノ定置水壓起重機 二十四臺

全 一噸ノ可動水壓起重機 二十一臺

全 五噸ノ手動起重機 一臺

全 一噸ノ手動起重機 二臺

全 二十噸ノ浮裝汽力起重脚 一臺

穀類陸揚ニ供スル浮裝荷揚機 一臺

(B)會社ノ營業請負人ニ屬スル器械

穀類陸揚ニ供スルぶーるそん式荷揚機 (elevator mobiles Poulson) 八臺

全上荷揚機ヲ動かス浮裝汽力起重機 一臺

一噸半乃至二噸ノ扛重力ヲ有スル浮裝汽力起重機 二臺

第二商業會議所ニ於テが、い、る、ま、り、ち、い、む、及、な、し、よ、な、る、泊、船、渠、繫、船、岸、ニ、設、置、管、理、セ、ル、諸、器、械、
但シ起重機又ハ貨車ノ運動ニ用ユル水壓堅軸轆轤 Cabestan hydrauliqueヲ算入セス

扛重力一噸四分ノ一ヲ有スル可動水壓起重機 二十四臺

扛重力一噸及三噸ノ複力可動水壓起重機 八臺

扛重力三噸ノ可動水壓起重機 三臺

扛重力百二十噸ノ水壓起重脚 (bigue hydraulique) 一臺

此他商業會議所ハぼーる、グーイのー繋船岸ニ於テ四噸定置手動起重機一臺全八噸一臺全二十噸一臺計三臺ヲ備フ

第三 陸揚又ハ工事請負人又ハ一會社若クハ一個人ニ屬スル諸器械

四拾五噸浮裝汽力起重脚

三拾噸 全

二十五噸 全

十九噸 全

十二噸 全

十噸 全

十噸浮裝手動起重脚

四噸 全

暗車推進機ヲ有スル臺船上ニ裝置セル二噸汽力起重機

トよりえつと泊船渠繋船岸ニ於ケル定置手動起重機

鐵道 Alpes par.

まるせいの市ニ終點ヲ有スル鐵道三線アリ即チりおん、えばり(Lyon et Paris)やちるぶばー、いんくす(Des Alpes par Aix)及にいす、えち、いたりー(Nice et d'Italie)ノ三鐵道ニシテ共ニビー、える、えむ(Paris-Lyon-Mediterranee)會社鐵道網ノ一部ニ屬ス

まるせいゆ市及港内ニ五個ノ停車場アリさん、しやーるす(St. Charles)やらわー(Prado)あらんく

(Arenco)より(ジュリエット)(Joliette)及ぼーるグイヨール(Port Vieux)即ハチ是ナリ内後記ノ三個ハ臨港停車場ニシテ繫船岸ニ接シ特ニ海運ノ用ニ供セラレがしる。ボ、ラ、じよりえとハ専ラ製作品又ハ埠頭受渡ノ商品ヲ取扱フ

其他まるせいゆ郭外ニ四個ノ停車場ヲ有シさん、るい(Saint-Louis)及えすたつく(L'Estaque)ハまるせいゆヨリぱりニ通スル線路ニアリテさん、ざるせる(Saint Marcel)及おーぼーに(オ) (Aubagne)ハまるせいゆヨリにいすニ通スル線路ニ在リ

此等ノ停車場ハ凡テぱり、りおん、めちたーらねー鐵道會社ニ屬シぼーる、グイヨールノ停車場及
其ぶらごー停車場ニ接續スル支線ノミハ英國人ノ一會社其敷設特許ヲ得タリ然レトモ其營業ハ全部びー、ぬる、えむ會社之ヲ行フ

あらんく及じよりえと兩停車場ハ相互ニ連絡スルノミナラス支線ニヨリテじよりえとヨリあらんく停車場ヲ經テぱり、まるせいゆ幹線えすたつく停車場ニ連絡シ又じよりえつじ停車場ハ他ノ支線ニヨリさん、しやーるす停車場ニ連絡ス

此等五個ノ停車場面積總計七十二えくたーる二七ニシテ其内譯左ノ如シ

さん、しやーるす 三〇六〇

ぶらごー 一一、一五

あらんく 二〇、九七

じよりえと 七、〇〇

ぼーる、グイヨール 一、五五

繫船岸ノ多數ハ皆鐵道ヲ敷設シ臨港停車場ニ連絡ス

ぼーる、グレイ、ハバ、さん、づ、かね、あーじ、ゆ、渠、口、ト、かな、る、で、づ、あ、ん、ト、ノ、間、リ、ー、ヂ、ぬ、ー、ヂ、繫、船、岸、ノ、一、部、ニ、鐵、道、ヲ、有、ス、ル、ノ、ミ、此、鐵、道、延、長、六、百、六、十、六、米、突、ニ、シ、テ、ぼ、ー、る、グ、レ、イ、ー、停、車、場、ニ、連、絡、シ、共、ニ、特、許、ヲ、得、タ、ル、會、社、ノ、私、有、ニ、屬、ス、ル、モ、其、運、輸、營、業、ハ、び、ー、え、る、え、む、鐵、道、會、社、之、ヲ、行、フ、北、方、泊、船、渠、ニ、於、ケ、ル、繫、船、岸、鐵、道、ハ、二、個、ノ、異、ナ、リ、タ、ル、蜘蛛、網、ヨ、リ、組、織、セ、ラ、レ、第、一、網、ハ、ど、つ、く、え、あ、ん、ど、る、ぼ、ー、會、社、カ、縣、令、ニ、ヨ、リ、敷、設、セ、ル、モ、ノ、(じ、よ、り、ね、つ、と、ら、ざ、れ、及、あ、ら、ん、く、陸、沿、繫、船、岸、ト、仮、置、場、特、許、ノ、命、令、書、ニ、基、ツ、キ、敷、設、セ、ル、モ、ノ、)ら、ざ、れ、及、あ、ら、ん、く、泊、船、渠、周、圍、ノ、繫、船、岸、第、二、ノ、網、ハ、商、業、會、議、所、其、費、用、ヲ、負、担、シ、政、府、ニ、於、テ、敷、設、セ、シ、モ、ノ、ニ、シ、テ、其、施、工、區、域、ハ、が、い、る、ま、り、ち、ー、む、及、な、し、よ、な、る、泊、船、渠、ニ、於、ケ、ル、海、岸、横、堤、及、突、堤、ノ、繫、船、岸、ナ、リ、而、シ、テ、此、等、ノ、線、路、ハ、皆、支、線、ニ、ヨ、リ、テ、じ、よ、り、え、と、及、あ、ら、ん、く、停、車、場、ニ、連、絡、ス

此、ど、つ、く、え、あ、ん、ど、る、ぼ、ー、會、社、ノ、敷、設、セ、シ、鐵、道、延、長、十、七、き、ろ、く、め、ー、ど、る、八、ニ、達、シ、會、社、自、カ、ラ、其、營、業、ヲ、爲、シ、商、業、會、議、所、ニ、屬、ス、ル、モ、ノ、ハ、二、十、五、き、ろ、め、ー、ど、る、一、ニ、達、シ、び、ー、え、る、え、む、會、社、其、營、業、ヲ、爲、ス、故、ニ、繫、船、岸、ニ、敷、設、シ、ア、ル、鐵、道、ハ、ぼ、ー、る、グ、レ、イ、ー、ニ、ア、ル、モ、ノ、ヲ、合、シ、總、延、長、四、十、三、き、ろ、め、ー、ど、る、六、ニ、達、セ、リ

船舶修理用諸設備

まる、せ、い、ゆ、港、内、ニ、ハ、船、舶、修、理、ノ、爲、メ、左、ノ、設、備、ヲ、有、ス

- 一 南前港入口ニ於ケルしやんちえーぢゆ、ふあろー
- 二 ぼーる、グレイ、ー、入口南岸ニ於ケルばつさん、ぢゆ、かね、あーじ、ゆ

- 三 修船渠
- 四 浮船渠
- 五 乾船渠六個

浮船渠及乾船渠ハゴつく、え、あんどるぼー會社ヲシテ之レガ管理營業ヲ爲サシメ其料金ハ命令書ニヨリ一定ノ標準アルモ其他ハ一般ノ用ニ供シ自由ニ之ヲ使用スルコトヲ得セシム各乾船渠ノ寸法左ノ如シ

第一號	第二號	第三號	第四號	第五號	第六號	全長		有効長		幅		盤木上の深	
						米	寸	米	寸	上	底	渠口水深	渠奥水深
一八一、五〇	一一〇、〇〇	九〇、〇〇	九〇、〇〇	一三〇、〇〇	一三〇、〇〇	一七二、四五	一〇五、三〇	二五、四〇	二一、九四	一三、〇〇	七、〇〇	五、六〇	
一〇五、三〇	八五、四〇	八五、四〇	八五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	八五、四〇	二五、四〇	一六、六〇	一〇、四四	六、〇〇	五、二〇	
一〇五、三〇	八五、四〇	八五、四〇	八五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	八五、四〇	二五、四〇	一六、六〇	一〇、四五	六、〇〇	五、二〇	
一〇五、三〇	八五、四〇	八五、四〇	八五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	八五、四〇	二五、四〇	一六、六〇	一〇、四五	六、〇〇	五、二〇	
一〇五、三〇	八五、四〇	八五、四〇	八五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	八五、四〇	二五、四〇	一六、六〇	一〇、四五	六、〇〇	五、二〇	
一〇五、三〇	八五、四〇	八五、四〇	八五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	一二五、四〇	八五、四〇	二五、四〇	一六、六〇	一〇、四五	六、〇〇	五、二〇	

各乾船渠ノ排水ニ要スル時間ハ其船渠ノ大小及入渠船舶ノ排水量ニヨリ各差アリ又入渠ニ要スル時間ハ其船舶乗組員ノ完備スルト否トニヨリ差アリ然レトモ普通其所要時間左ノ如シ

單ニ船体掃除及塗換ヘノ爲メ入渠スル多數ノ船舶ハ普通一日内ニ其工事ヲ完成シ約四千噸ノ船舶ハ一日間ニ於テ優ニ其船体ノ錆落シ及塗換ヲ爲シ得ヘシ
 千八百九十九年ニ於テ此乾船渠ニ入渠セシ船舶數及其就業日數統計左ノ如シ
 ばつさんらぶーぶ六修船渠ニ於ケル入渠船舶及其就業日數統計 (千八百九十九年)

國籍	種類	船舶數	登簿噸數	船舶入渠日數	排水ニ要スル時間	
					單獨排水ノ場合	二船渠以上同時ニ排水セル場合
佛國船	蒸汽船	三七二	六六九八四〇	五七三	二時間	二十分間
	風帆船	一一	三、四五四	二五	三時間	二十分間
外國船	蒸汽船	一四七	二七三、五九〇	三一二	二時間	二十分間
	風帆船	二八	二二、一九三	五二	一時間半	各十分乃至十五分間
合計		五五八	九六九、〇七六	九六二	二時間半	二十分間

論說及報告

曳船、解及給水船

本港ニ於テ曳船ヲ使用スルト使用セサルトハ全ク船長ノ隨意ナリ而シテ港内ニハ五十一艘ノ暗車推進機ヲ有スル曳船ヲ備ヘ其力ハ三十馬力乃至三百五十馬力ナリ

港内貨物運搬用ニ供セラル、解ノ數ハ五百九艘ニシテ約三萬四千噸ノ運搬力ヲ有シ約四萬三千平方米突ノ水面積ヲ占有ス此解ニヨリ港内面積ヲ減縮スルノ害ヲ避クル爲メ商業會議所ヘ特別ノ許可ヲ得ルニ非レハ港内ニ於テ他ノ解ノ使用ヲ許ササルコトトシ一方ニ於テハ解用ニ供スル水面積ハ實際ニヨリ其區域ヲ劃シ位置變換ノ場合ノ外新ニ許可ヲ與ヘサルコトトナシタリ

港内船舶ノ需要ニ應シ淡水運搬ノ爲メ九艘ノ給水用船ヲ備ヘ内八艘ハ船内備付ノ機關ニヨリ或ハ推進機ヲ動カシ或ハ給水唧筒ヲ働カシメ得ルノ裝置ヲ爲セリ此船舶ハ皆個人ノ私有ニ屬シ其噸數ハ二十八乃至八十四噸ニシテ其機關ハ十五乃至二十五馬力ヲ有ス

點燈配水及火災救助

公共用繫船岸ハ市費ヲ以テ瓦斯燈ヲ點火シ又定繫所ヲ有スル會社ヘ其費用ヲ以テ專用繫船岸ニ點火シ其不足ヲ補足ス

じよりえつと仮置場(沖側繫船岸ヲ除ク)ノ繫船岸、上屋倉庫竝ニ會社私有ニ屬スル貨物置場ノ一部ヘどつく、え、ふんとるば、會社ノ費用ヲ以テ電氣燈ヲ點シ十二ゐんべあノ弧光燈十三個八ゐんべあノ弧光燈七十個十六燭光ノ白熱燈六百五十三個ヲ配置シ又めさじえり、まりち、む會社ハじよりえつと横堤、南岸上屋ニ白熱電氣燈ヲ點シ其發電機ハ瓦斯機關ニヨリ運

轉ス

商業會議所ニ屬スル上屋ハ日下瓦斯燈ヲ使用スルモ電氣燈使用ノ許可及其實行ハ近キニア
ル可シ

市ハ上水道ヲ繫船岸ニ配付シ各所ニ防火栓及共用栓ヲ設置シ火災防禦ノ用ニ供シ又計量給
水栓ヲ配付シ船舶ノ需用ニ應シ直接又ハ給水船ニヨリテ所要ノ水量ヲ供給ス

又定繫所ヲ有スル汽船會社ハ其所屬船舶ノ爲メ專用給水栓ヲ備ヘ商業會議所ハ其上屋ヲ設
置セル所屬繫船岸ニ水道ヲ敷設シ市ヨリ給水ヲ受ケ計量器ニヨリテ各船舶ノ需要ニ應シ配
水ス又どつく、え、あんどるぼー會社ハびねーど岬ニ於テ埠頭上高四十米突ノ地點ニ貯水塔ヲ
備ヘ市ヨリ給水ヲ受ケ其所屬繫船岸及倉庫各階上ニ給水ス

火災消防用トシテ手動唧筒船ヲ各所ニ備ヘ尙港務部ハ蒸汽唧筒ヲ備ヘ一ハ車台上ニ載セ一
ハ臺船上ニ据付ケタリ此唧筒船ハ六十馬力ノ船用機關ヲ備ヘ進行ニハ八海里ノ速力ヲ與ヘ
得ベク船内据付ノ蒸汽唧筒三臺ヲ動カストキハ火災ニ際シ一分間ニ三千三百リーどるノ水
ヲ四十米突ノ高サニ放射シ得ベク排水ニハ十米突ノ落差ニ於テ一萬リーどるノ水量ヲ吸揚
ケ得ヘシ

此他給水用船及曳船ノ一部ハ火災ノ際消防用トシテ使用スルコトヲ得ヘク又ガゝる、まりち
ーむ及なしよなる泊船渠沿岸ノ水壓諸器械用ノ水ヲ消防用ニ供シ得ルノ装置ヲ爲シ其他各
倉庫及上屋ニハ各消火器具ヲ備ヘ臨時應急ノ用意ヲ爲セリ

ばらすと置場及鐵工所

政府ハ舊泊船渠ばつさんづ、かれなあーじゆノ側及さん、にこらす要塞ノ近傍及がゝるまりち
 ーむ泊船渠、A突堤ノ南側ノ三ヶ所ニばらすと置場ヲ設ケ常時船舶ノ必要ニ應シばらすと積
 込及積卸シニ支障ナカラシメ其營業及供給ハ一定ノ受負人ヲ撰ミ料金を規定シ之ヲ取扱シ
 ム

政府ハばつさんづ、かれなあーじゆ及ばつさんづ、すたしおんぬまんニ船舶修理用鐵工所各一
 ケ處ヲ設ケ公共用ニ供シ受負人ヲ定メ之ヲ管理セシメ又どつく、あんどるばー會社ハ修船
 渠内ニ一ヶ所ノ鐵工所ヲ設ケ之レカ營業管理ヲ爲ス

第三港ノ海運及商業

船舶出入ノ統計ハ第一號表ノ如シ此表ハ税關ノ調査ヨリ摘出シタルモノニシテ沿岸航船ハ
 まるせいゆト佛國內他諸港トノ關係ヲ示シ寄港船舶ハ外國ニ往來スルモノニシテまるせい
 ゆニ入港スル前既ニ佛國內地港ニ於テ荷役ヲ始メシモノヲ示スナリ則チ此種ノ公報ニ於テ
 外國ニ往復スル船舶ハ其最初出入セシ港ニ於テノミ外國貿易トシテ記載シ其他ノ寄港地ニ
 於テハ單ニ寄港船トシテ統計スルヲ例トス
 出入船舶ノ國別及種類ハ第二號乃至第四號表ヲ見ルヘシ然シトモ第三號表ニ於テ寄港船舶
 ノ類別統計ヲ得ス是レ公報ニ區分ナケレバナリ

第一號表 出入船舶統計表

諸外國及植民地ヨリ來ル船	船數	千八百八十年	千八百八十五年	千八百九十年	千八百九十五年	千八百九十六年	千八百九十七年	千八百九十八年	千八百九十九年
		五、四六	四、三七	四、四七	三、七五	三、九三	三、九三	四、一四	

第二號表

出入船舶國別統計表

出入船舶總計	出 港						入 港							
	出港船舶 合計		佛國內 寄港船		佛國內 諸港ニ出帆スル船		入港船舶 合計		佛國內 寄港船		佛國內 諸港ヨリ來ル船			
	噸數	船數	噸數	船數	噸數	船數	噸數	船數	噸數	船數	噸數	船數		
噸數七,二三五,一七四八四三,三六九六〇一,一〇九,九七三,九九二〇四九〇,五〇〇,八六六,六〇二,〇四,一三,二,五九〇,七三八	噸數七,二三五,一七四八四三,三六九六〇一,一〇九,九七三,九九二〇四九〇,五〇〇,八六六,六〇二,〇四,一三,二,五九〇,七三八	噸數三,七二二,〇二五,三七九,〇六四,九二九,七三五,〇四,六四九,二九,〇九五九,五四,一五〇,六,六二,六八九六,二八三,七七四	噸數一〇〇,五九九	噸數一〇〇,五九九	噸數七三六,三六七	噸數七三六,三六七	噸數二,九七三,六五八,三,五〇〇,三七八,八二二,六六七,三七五,二〇〇,四,〇九九,四〇九,四,二二,三四三,四,八九,一三二	噸數五,七七〇	噸數五,七七〇	噸數九,五五五	噸數九,五五五	噸數七二〇,八四五	噸數七二〇,八四五	
船數一九,六四四	船數一九,六四四	船數八二,二九七	船數八二,二九七	船數三,四三三	船數三,四三三	船數四,八七四	船數四,八七四	船數七,六八九	船數七,六八九	船數八三六,一八〇,一〇九,二,四九〇,一〇七,七,七二,一,一六六,〇三六,一,〇四,〇三六,一,四三三,五五〇	船數三,三〇八	船數三,三〇八	船數四,〇六七	船數四,〇六七
噸數一五,九八二	噸數一五,九八二	噸數九,二五二	噸數九,二五二	噸數四,三三二	噸數四,三三二	噸數四,九〇〇	噸數四,九〇〇	噸數八,三九四	噸數八,三九四	噸數七,八七三	噸數七,八七三	噸數八三六,一八〇,一〇九,二,四九〇,一〇七,七,七二,一,一六六,〇三六,一,〇四,〇三六,一,四三三,五五〇	噸數八,三九四	噸數八,三九四
噸數一六,九七五	噸數一六,九七五	噸數九,一〇二	噸數九,一〇二	噸數四,七〇〇	噸數四,七〇〇	噸數四,一七	噸數四,一七	噸數七,七九四	噸數七,七九四	噸數三,五五五,一九八,一九五五,三〇五,四〇〇,五,九二,一四四,三六,三〇六,九六四	噸數二九〇,三四〇	噸數二九〇,三四〇	噸數三,七九五	噸數三,七九五
噸數一六,二七九	噸數一六,二七九	噸數八,一八九	噸數八,一八九	噸數三,五六一	噸數三,五六一	噸數四,三八五	噸數四,三八五	噸數一九八,一九五五,三〇五,四〇〇,五,九二,一四四,三六,三〇六,九六四	噸數一九八,一九五五,三〇五,四〇〇,五,九二,一四四,三六,三〇六,九六四	噸數八,〇九〇	噸數八,〇九〇	噸數三,七五六	噸數三,七五六	
噸數一五,九七五	噸數一五,九七五	噸數八,〇八〇	噸數八,〇八〇	噸數三,五五六	噸數三,五五六	噸數四,一九五	噸數四,一九五	噸數七,八〇〇	噸數七,八〇〇	噸數三,五五七	噸數三,五五七	噸數三,八三三	噸數三,八三三	
噸數一六,七八一	噸數一六,七八一	噸數八,四二八	噸數八,四二八	噸數三,五八三	噸數三,五八三	噸數四,六一〇	噸數四,六一〇	噸數八,三六三	噸數八,三六三	噸數三,八三三	噸數三,八三三	噸數三,八三三	噸數三,八三三	
噸數一七,八一九	噸數一七,八一九	噸數八,九〇〇	噸數八,九〇〇	噸數三,七四二	噸數三,七四二	噸數二,四三三	噸數二,四三三	噸數八,三六三	噸數八,三六三	噸數三,八三三	噸數三,八三三	噸數三,八三三	噸數三,八三三	

論說及報告

第三號表

出入船舶ニ對スル風帆船及蒸汽船區分統計表

年	出		入		船		船		總	
	風帆船	噸數	蒸汽船	噸數	風帆船及蒸汽船合計	噸數	噸數	噸數	噸數	噸數
千八百八十年	一一,一五三	一,七六二,〇八一	八,四七一	五,四七三,〇九三	一九,六四四	七,三三三,一七四	〇,二四四	〇,七五六	〇,二四四	〇,七五六
千八百八十五年		一,〇四〇,四六八	二,一八〇	八,五八〇,六三三	一五,九八二	八,四三三,三六				
千八百九十年	六,四二六	一,〇四〇,四六八	二,一八〇	八,五八〇,六三三	一七,六〇六	九,六〇一,二一〇	〇,一〇八	〇,八九	〇,一〇八	〇,八九
千八百九十五年	五,二七五	七九,四三三	二,〇九	八,七〇六,七三	一六,三六四	九,四四六,一八六	〇,〇七八	〇,九三	〇,〇七八	〇,九三
千八百九十六年	三,五五五	七〇,七三六	三,〇九〇	九,二七二,九八一	一五,六三三	九,九七四,七七	〇,〇七〇	〇,九三〇	〇,〇七〇	〇,九三〇
千八百九十七年	四,三三三	六三,六八九	一〇,九三三	九,六四七,九四四	一五,一六五	一〇,二九一,六三	〇,〇三〇	〇,九三七	〇,〇三〇	〇,九三七
千八百九十四年	二,五九二	五,九六六,一九八	四,四九九	三,六六八,〇七二	一七,〇〇一	九,八三四,二八九	〇,六六七	〇,三九三	〇,六六七	〇,三九三
千八百九十五年	二,九七六	六,〇八〇,六四四	三,九九九	三,八三三,三五	一六,九七五	九,九七三,九八九	〇,六〇〇	〇,三九〇	〇,六〇〇	〇,三九〇
千八百九十六年	二,九五三	六,三三三,七七	四,三七	四,三三四,五三	一六,二七九	一〇,四九〇,三〇	〇,五九四	〇,四〇六	〇,五九四	〇,四〇六
千八百九十七年	二,五六六	六,四八五,四三三	四,三四	四,三四,一七八	一五,九五〇	一〇,八六九,六〇	〇,五九七	〇,四〇三	〇,五九七	〇,四〇三
千八百九十八年	二,九四八	六,五五五,七三三	四,八三三	五,五八,四〇〇	一六,七八一	一二,〇七四,二三	〇,五四四	〇,四五六	〇,五四四	〇,四五六
千八百九十九年	二,七六三	六,七三六,三三二	五,〇七七	五,八四四,五七七	一七,八一九	一二,五九〇,七七八	〇,五五五	〇,四六五	〇,五五五	〇,四六五

佛蘭西船 諸外國船 合計

總噸數ニ對スル國別噸數比例 外國船

第四號表 出入船舶國別統計表

	入 港				出 港			
	蒸 汽 船	風 帆 船	蒸 汽 船	風 帆 船	蒸 汽 船	風 帆 船	蒸 汽 船	風 帆 船
	船數	噸數	船數	噸數	船數	噸數	船數	噸數
英 吉 利	七	一,五七九	一	三,七六六	七	二,三三三	一	四,八三三
西 班 牙	三	二,六六一	一	八,〇九三	三	二,六三〇	一	九,三三三
以 太 利	三	三,七六三	一	一〇,〇〇〇	三	三,三三三	一	八,五五五
希 臘	一	一,七〇〇	一	一,九七四	一	一,九七四	一	一,六八五
奧 地 利	一	一,四〇〇	一	一,四〇〇	一	一,四〇〇	一	一,一〇〇
日 本	二	九,〇〇〇	二	二,六〇〇	二	一〇,〇〇〇	二	二,一〇〇
和 國	七	二八,〇〇〇	二	二,〇〇〇	七	二八,〇〇〇	一	七,〇〇〇
獨 逸	六	八,〇〇〇	一	五,〇〇〇	六	八,〇〇〇	一	五,〇〇〇
瑞 典 及 那 威	三	三,〇〇〇	一	七,〇〇〇	三	三,〇〇〇	一	五,〇〇〇
丹 麥	二	三,〇〇〇	一	二,〇〇〇	二	三,〇〇〇	一	三,〇〇〇
丁 加 奴	一	一,九〇〇	一	一,八〇〇	一	一,九〇〇	一	一,九〇〇
土 耳 其	五	五,〇〇〇	二	二,〇〇〇	五	五,〇〇〇	二	二,〇〇〇
其 他 諸 國	五	四,〇〇〇	一	八,〇〇〇	五	四,〇〇〇	一	八,〇〇〇
諸 外 國 船 計	一,八三三	二,七六六,九八八	一,九〇七	一〇,〇〇〇	一,八三三	二,七六六,九八八	一,九〇七	一〇,〇〇〇
佛 蘭 西	四,二六六	三,二六〇,〇〇〇	二,二二五	二,二二五	四,二六六	三,二六〇,〇〇〇	二,二二五	二,二二五
總 計	五,九二二	五,八六六,〇〇〇	三,四九六	四二,一〇六	五,九二二	五,八六六,〇〇〇	三,四九六	五二,一〇六

千八百九十八年	四,三四	六五,五九八	一,二八四	一〇,九七五,七三三	一六,一六七	一,一六八,六六一	〇,〇五八	〇,九四四
千八百九十九年	五,八二七	八一〇,〇六〇	二,一九三	二一,七〇〇,六六六	一七,八二二	三,五九〇,七三六	〇,〇〇四	〇,九三六

論說及報告

輸出入貨物ノ統計左ノ如シ

第五號表 海運ニ於ケル輸出入貨物統計表

計貨物合	沿岸海上運輸		外國貿易		總計
	輸出	輸入	輸出	輸入	
千八百八十年	三三三、一七六	二二二、〇九四	一、一四、四六八	二、五七、五三二	四、二八、二〇〇
千八百八十五年	三三三、一七六	二五四、七八〇	一、一五三、三六	二、二八八、五三三	四、一、二七、一六六
千八百九十年	三三三、一七六	二五九、三三二	一、四五一、六八〇	二、七六、六七八	四、九七、一〇〇
千八百九十五年	三三三、一七六	四〇三、五二三	一、四五一、四〇八	二、八六六、一九二	五、三三、五八
千八百九十六年	三三三、一七六	四〇六、三八	一、七五、〇五〇	二、九三六、〇二六	五、五九八、九九七
千八百九十七年	三三三、一七六	五二二、二七六	一、八三二、五四九	三、〇六一、九九八	五、八八六、五八八
千八百九十八年	三三三、一七六	四四三、三七二	一、八五三、二八	三、四五三、五四	六、二七四、七五二
千八百九十九年	三三三、一七六	五〇四、六九九	一、八五三、二八	三、四五三、五四	六、四三三、四一九

各繫船岸ニ於テ荷役スル貨物ノ種類ハ大凡左ノ如シ但シぼーる、ヂいゆーハ帆船ノ荷役ニ供セラレさん、じゆあん運河ハ三百噸以内ノ船舶ノミ出入ヲ許ス

ばーる、ヂいゆー南岸(りーぶぬーぶ)

佛國產石炭及船舶用ばらすと置場ヲ備フ
材木板裝飾用木材橄欖滓硫磺礦石ぐーごらん

かなるで、づあんノ西橋梁迄

かなるで、づあん兩支渠間

ぐらんげー

けー、づら、ふらたにて南部

全

北部

輸出鹽、船移シノ爲メ、貯ニ積込ム雜貨
蒸汽遊船類碇泊地

ぼーる、づい、ゆー北岸、づい、えい、ゆ、づい、る

けー、さん、ご、あんぬ

ふらーす、づい、く、ご、る、げりにーヨ

こあん、づれ、ぶ、る、マテ

さん、じゆ、あん、マテ

さん、じゆ、あん、運河

陸側繫船岸 木材、鐵道枕木、肥料、古鐵
西側繫船岸 道路用敷石、砂、砂利

ばつさん、づ、すたしよんぬまん

海岸及西側繫船岸

つさん、づら、じよりえつと

ば此泊船渠ハめさせり、まりちーむ會社ノ外地中海ニ於ケル佛國海岸、こーるす嶋、あるせり

し、ちゆにじー、以太利ノ西海岸し、りー嶋及まると嶋ヲ含ム、及西班牙ノ東海岸ト定期航海

ヲ爲ス諸汽船ノミヲ碇泊セシム

じよりえつと泊船渠ニ於テ荷役スル各汽船會社、貯物揚場

とらづあーす、づら、めじよる

雜貨、酒類、空樽、繭織、燈心草

けー、おー、ふおるじゆ

酒類、雜貨及めさせりー、まりちーむ會社汽船用品

めさせりー、まりちーむ會社上屋

輸出入雜貨

陸沿繫船岸

輸出入雜貨

ばつさんづら、がーる、まりちーむ

とらづあーす、だらんく及
もーるA陸沿繫船岸

ばらすこ置場、塵芥、土砂其他海中ニ投棄スルヲ禁
セシモノ、積込用移橋ヲ備フ
礫石肥料及各種ノ貨物

もーるA

各種ノ貨物、商業會議所第一號上屋アリ

南繫船岸

全 全第二號上屋アリ

もーるB及とらづあーす、づ
らばつとあーる間陸沿繫船岸

道路用敷石、砂礫石、肥料、古鐵

とらづあーす、づら、は

各種ノ貨物、商業會議所第三號上屋アリ

つとあーる東支堤

全 全第四號上屋アリ

防波堤けー、おー、あんぐれー

輸出貨物

とらづあーす、づら、ばつとあーる
西支堤南繫船岸

硫黃、礫石、建等用木材

ばつさん、なしよなる

もーる(B)

家畜陸揚場 但シ冬季此輸入ナキ期間ハ各種ノ貨物揚卸ニ使用ス

もーる(C)

各種ノ貨物、商業會議所第五號上屋アリ

南繫船岸

第六號上屋アリ

もーる(C)北繫船岸附近海岸

全 全 百二十噸ノ起重機アリ汽罐及機械積込用ニ供ス
又各種ノ貨物陸揚船積ノ用ニモ供ス

もーる(D) 北繫船岸
南繫船岸
もーるD及さーとあーす、づ、ら、びねーと間海岸

とらごあーす、づ、ら、びねーと 西端
ら、びねーと 東部

さーとあーす、づ、ら、びねーと及さーとあーす、づ、ら、びねーと間防波堤

さーとあーす、づ、ら、びねーと西支堤

防波堤(北前港)

ばつさん、だらんく及ばつさん、ぢゆ、らざれハごつく、え、あんとるばー會社ノ管理ニ屬シラざれ
船渠陸沿繫船岸ハ稅關貨物ニ用イあらんく横堤東部支堤ハ小麥ノ陸揚ニ供シラざれ船渠沖
側繫船岸ハ穀物ニあらんく船渠沖側繫船岸ハ礦石ノ陸揚用ニ供ス

第六號表 各泊船渠繫船岸ニ於ケル貨物出入統計表(千八百九十九年)

各種ノ貨物

佛國產石炭

礦石及燃燒セザル貨物

佛國產石炭

石油ノ陸揚積込ハびねーと南繫船岸ト海岸トノ間ニアル三角點ニ誘ケラル
火藥置場及英國產石炭並ニ瓦斯用
磁石陸揚用ニ供ス

防波堤延長工事用方塊製造工場

防波堤延長工事請負人工場及英國產石炭置場

有効繫船岸延長	輸 入		輸 出		輸 出 入 計	
	船舶數	貨物噸數	船舶數	貨物噸數	船舶數	貨物噸數
ぼーる、ぢいゆー	二、七六二	一、五三三	二四五、〇九六	一、〇五六	二〇九、八八四	二、六二八
ばつさん、づ、ら、ぢより	二、二〇〇	三、〇九八	四八九、二七	三、四八一	七五、七七八	六、五七九
えつと						一、二四、八九五

合 計	ばつさん、ぢゆらざれ及 ばつさん、だらんく ばつさん、づら、がーる、 まりちむ ばつさん、なしよなる及 あがまん、ぼーる、のーる	二、六九八 一、七五五 三、七九九 三、二四四	八五三 八四五 二、〇三七 八、三九四	一、四四七、七三六 三三八、九四六 一、三四八、〇八三 三、八五五、九七四	二五三 五三三 一、四六八 六、七八九	三二六、四七五 三三六、五九九 三六七、八〇七 一、九七六、四九三	一、一〇四 一、三七七 三、五〇五 一五、一八三	一、七六一、二二一 六六七、四九五 一、七三五、八九〇 五、八三四、四六七
	ばつさん、ぢゆらざれ及 ばつさん、だらんく ばつさん、づら、がーる、 まりちむ ばつさん、なしよなる及 あがまん、ぼーる、のーる	二、六九八 一、七五五 三、七九九 三、二四四	八五三 八四五 二、〇三七 八、三九四	一、四四七、七三六 三三八、九四六 一、三四八、〇八三 三、八五五、九七四	二五三 五三三 一、四六八 六、七八九	三二六、四七五 三三六、五九九 三六七、八〇七 一、九七六、四九三	一、一〇四 一、三七七 三、五〇五 一五、一八三	一、七六一、二二一 六六七、四九五 一、七三五、八九〇 五、八三四、四六七

第八表 繫船岸ニ於ケル鐵道貨物出入統計表(どつく、あんごるばい、えんごる、えむ鐵道會社調)

千八百九十四年	千八百九十五年	千八百九十六年	どつく、あんごるばい 會社ニ屬スル鐵道 繫船岸		びー、えんごる、えむ 鐵道會社 營業ニ屬スル 線路		合 計
			計	着	計	着	
計	計	計	一五、一七二	八二、六六一	一五、四九九	一、七〇〇	三八九、三二二
發	發	發	四、五九六	四、二六七	五九、〇〇〇	三、三〇〇	五六、二九九
着	着	着	六二、九〇九	二、六九二	三二、五八九	五、〇〇〇	九五、四二六
計	計	計	一、二六、八七	九三、四七六	三六、八九六	一、七〇〇	三四七、九五九
發	發	發	三九三、三九三	四一、一六六	六七、三七七	三、三〇〇	五〇五、一三〇
着	着	着	五、一〇、二八〇	一三三、六四二	二〇四、二六七	五、〇〇〇	八五三、一八九
計	計	計	二〇、一八六	八七、八一	一一七、九三三	一、七〇〇	三三七、六一九
發	發	發	三八九、一八三	三三、四三四	八一、五二七	三、三〇〇	五〇七、四四四
着	着	着	五、〇九、三六九	二二、二四五	一九九、四四九	五、〇〇〇	八三五、〇六三
計	計	計	二四、三〇三	七、九二五	一一七、二二二	〇〇七、一〇七	三二五、六三八

第七號表 市内各停車場鐵道貨物統計表 (びし、るる、えむ會社調)

千八百九十八年	千八百九十七年	千八百九十六年	千八百九十五年	千八百九十四年	千八百九十三年	千八百九十二年	千八百九十一年	千八百九十年		さん、しや るるす	ぶらごー	じより わつと	あらんく ずいゆー	さん れすた。	さん、 まるせる	おーば いゆ	合計
								發	着								
計	計	計	計	計	計	計	計	發	着	六〇七、四八七	二二、九七〇	三三、七五〇	一九、一九九	五三、五三三	二四、二六六	二五、六六一	四七、九三二
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	五〇四、八〇六	二二、一四四	三〇、四〇〇	六三三	三三、七三九	一九、六六九	一四、九〇五	五〇、八九三
着	着	着	着	着	着	着	着	着	着	一、三三二	四八、一五二	一、二五六七	二五、五〇〇	一九、六六九	四、三三三	四、五七五	二、九三九
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	五五〇、九七〇	二二、七三三	三三、四〇〇	三、八三三	五、七三七	二、一八五	三、二八四	一、三三三
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	五三二、二六三	二五、〇三三	三〇、一六九	八、三九七	四、一六四	二、三、九四二	一、五七五	一、五七八
着	着	着	着	着	着	着	着	着	着	一、〇三三	四七、七五九	三、五八三	二、二九九	九、七九七	五、二二二	一、七、七〇〇	一、七〇〇
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	五五九、七三三	三三、三九〇	三、八〇、二六四	七、一九九	五、八三三	三、六四四	三、四〇〇	一、三、〇七〇
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	五九、五五九	二四、六四三	六〇、五五〇	一九、一三三	二、九七二	五、四〇六	三、九〇〇	一、五、五〇一
着	着	着	着	着	着	着	着	着	着	一、〇四、三三七	四七、八八五	九、五七五	二、八二二	二、九六九	五、三三四	三、七、九〇〇	二、九七三
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	五八六、〇三三	三三、六、四四〇	三、四〇、四六五	八、九三六	五、五四四	三、五〇、三六	三、〇、一五	一、三、五八三
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	五三、六九五	二五、七八九	五、四六、一七三	一、三、〇三三	五、〇五九	一、五、四三三	一、五、〇三三	一、五、〇三三
着	着	着	着	着	着	着	着	着	着	一、〇九、七七八	四九、四、六三三	八、八六、六六六	一、八、五九六	二、〇、三三七	一、〇、八二七	五、一、三三〇	三、六、四〇八
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	五四九、九七九	二〇、九、〇五五	三、七、四、五五五	五、六、〇、〇〇四	六、一、二、二六	二、八、一、〇九九	三、三、五、四三三	一、九、六、一、三三三
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	四九八、八九九	二五、五、八八	五、九、三、九一	一、一、八、〇三〇	四、七、四、四八	一、五、九、六、一	一、五、九、六、一	一、五、九、六、一
着	着	着	着	着	着	着	着	着	着	一、〇四、八、五四	四、四、七、七三三	八、六、八、四七	一、七、四、四、三	二、三、六、六二	一、〇、八、四、四四	五、一、五、四四	三、八、四、九
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	五四七、二五四	二、四、六、六六	三、二、七、四、八	五、五、〇、〇三	六、六、六、四四	二、五、八、五九	一、八、五、四、一	一、九、三、二、三三
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	四四〇、〇三三	二、五、〇、四四	五、五、五、六	一、〇、八、四、四	四、九、三、九一	二、七、〇、八、九	一、六、二、九	一、六、二、九
着	着	着	着	着	着	着	着	着	着	九八、二、〇七	四、九、〇、三九	一、三、一、八、六	一、六、四、〇、五	一、八、九、三、九	二、六、〇、三三	一、二、七、〇、三三	三、四、七、三三
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	五四七、三九九	二、四、三、三三	三、七、五、八	六、三、七、七	六、一、七、五五	二、九、〇、四六	一、九、二、九一	一、四、五、四、〇〇
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	三九七、〇四七	二、五、八、〇九	三、四、三、〇三	三、三、三、六四	五、七、九、五五	三、〇、五、九七	一、七、七、五五	一、八、八、三、九四
着	着	着	着	着	着	着	着	着	着	八四、四、四六	四、九、〇、三九	一、三、一、八、六	一、八、七、四、一	二、九、〇、三三	三、七、〇、三三	一、二、九、七〇	三、七、〇、三三
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	四四一、四九三	七、〇、七、七	四、七、七、七	一、八、七、四、一	二、九、〇、三三	三、七、〇、三三	三、七、〇、三三	三、七、〇、三三

備考

が1る、だらんくハ千八百九十七年四月一日ヨリ運輸營業ヲ開始セリ繫船岸ニ敷設セル鐵道ニヨリ着發スル貨物ノ噸數ハ第八號表ノ如シ此貨物ハ市内ヲ經ズシテ直接鐵道ト船舶トノ間ニ移搬セラル、モノナリ此外ニ停車場ト繫船岸トノ間ニ荷車ニヨリテ運搬セラル、多數ノ貨物アリ然レトモ其統計ヲ得ス

千八百九十七年	千八百九十八年
四四三、三八五	七三九、一六五
五七、六八七	七三九、一六五
一四二、〇四五	一七〇、〇六
一五、一八一	二四三、一〇〇
七、七〇七	五、〇〇〇
一八五、四二八	三、一〇〇〇
一五、〇一六	五、〇〇〇
九二、〇八四	三、〇〇〇
一四、三、一〇〇	三、〇〇〇
三、七〇八	一、四〇、三〇一
五七、六四八	
八三、二八六	

備考

ぼーる、ゲイ、ゆーニ於ケル貨物ノ統計ハ單ニ其概算額ヲ示スノミ

港内ニ於テ解又ハ撃船岸ヲ利用シ一船ヨリ他船ニ直接積移シヲナス荷役モ亦多ク其統計ヲ得ルノ必要アリ然レトモ英國産石炭ニシテ船舶ノ需用ニ應スル爲メ積移シヲナスモノ、外其統計ヲ得ズ

第九號表 まるせいゆニ於ケル貨物出入統計表第七第八表參照

到着貨物	千八百九十四年		千八百九十五年		千八百九十六年		千八百九十七年		千八百九十八年	
	船	鐵道	船	鐵道	船	鐵道	船	鐵道	船	鐵道
計	三、三七五、三〇〇	一、三九〇、一七〇	三、三九七、七〇四	一、三三三、三三三	三、三四二、三六四	一、二九八、一九七	三、五七四、七四四	一、一九三、一三三	三、八六六、九〇五	一、四五四、三〇〇
	四、七六五、三九〇	一、七六五、三九〇	六、六〇三、九二六	四、六三八、五九七	四、六三八、五九七	四、八六七、八三六	五、三九一、〇〇五	二、三七七、八四七		
送り出貨物	一、五九七、四二二	二、一一〇、〇一九	一、五四二、三七〇	二、一五三、六三四	一、五〇三、七六六	一、五九九、〇六六	一、八八三、九七四			
	二、一一〇、〇一九	一、五九七、四二二	二、一五三、六三四	一、五四二、三七〇	二、一五三、六三四	二、三七七、八四七				

通過貨物及船移貨物		市內ニ輸入セテ レタル貨物		市外ニ搬出セテ レタル貨物		市内停滞貨物		計
三、七〇七、〇〇〇	三、六六一、一九四	一、三三三、二六三	一、二〇六、三三六	三、四五一、二二八	三、三九六、五八	二、三九三、七九八	一、〇八八、三三〇	三、七〇七、〇〇〇
三、七六〇、三九九	三、七〇〇、九〇〇	一、二〇三、五五五	一、三三三、〇三三	三、四一八、〇三三	三、三九六、五八	二、五三九、八三四	八七八、一五六	三、七六〇、三九九
三、九〇〇、九〇〇	四、一六一、八二二	一、三三三、〇三三	一、五七一、八六四	三、五三四、七七三	三、五三四、七七三	二、五三九、八三四	九五六、九〇六	三、九〇〇、九〇〇
四、一六一、八二二	四、一六一、八二二	一、五七一、八六四	一、五七一、八六四	三、七七一、三四二	三、七七一、三四二	二、六八九、九七七	一、〇八九、三六四	四、一六一、八二二

備考

通過及船移貨物ノ欄ニハ繫船岸ト鐵道トノ間ニ於テ直接荷役スル貨物及船舶用ノ爲メ
船移シヲナス英吉利産石炭ノ數量ヲ併算ス

まるせいゆニ於ケル船客ノ出入左ノ如シ

第十號表 出入船客統計表

軍人軍屬 ノ旅客	計		千八百九十年	千八百九十一年	千八百九十二年	千八百九十三年	千八百九十四年	千八百九十五年	千八百九十六年	千八百九十七年	千八百九十八年	千八百九十九年
	到着	出發										
軍人以外	八〇、二三七	五八、七六八	千八百九十年	千八百九十一年	千八百九十二年	千八百九十三年	千八百九十四年	千八百九十五年	千八百九十六年	千八百九十七年	千八百九十八年	千八百九十九年
計	一三九、〇〇五	一一八、四七二	一、〇四、〇〇〇	一、〇四、〇〇〇	九八、六二二	二二五、八九九	二二六、一八七	一六〇、一七五	一五六、四六	一六〇、一七五	一五六、四六	一五六、四六
到着	一六、八〇二	一五、八五	八七、六〇五	八七、六〇五	八五、四九三	一〇七、六四二	一〇〇、二二九	一〇〇、四四〇	一〇〇、四四〇	一〇〇、四四〇	一〇〇、四四〇	一〇〇、四四〇
出發	一二、〇〇三	一二、〇〇三	一一、六三五	一一、六三五	一一、四〇四	一一、四〇四	一一、四〇四	一一、四〇四	一一、四〇四	一一、四〇四	一一、四〇四	一一、四〇四
軍人軍屬	一六、五三三	一三、三六五	二五、三四〇	二五、三四〇	一九、九八五	二五、五六〇	二五、五六〇	二二、〇〇四	二二、〇〇四	二二、〇〇四	二二、〇〇四	二二、〇〇四

合計	三三、三四	三九、一九〇	五一、九五	四二、八四二	五三、二〇八	四六、四三三	四三、五五五	四一、八九四
合計	一七二、三九九	一七七、六七七	二四三、五〇〇	二六六、九六六	二六六、七六八	二七三、八八八	三〇四、四一四	二九九、八五〇

まるせいゆ港ハ通過貨物ニ對スル港ニアラスシテ其貨物ノ大部分ハ此地方ニ於ケル商工業者ニ供給ス即チまるせいゆ地方ニ於テ蒸汽其ノ他ノ動力ヲ使用スル重ナル工場水壓力ヲ除クノミニテモ其數七百八十ニ達シ機械ノ所要馬力三万千七百五十馬力ニ達シ其ノ内譯ハ煉瓦石材等ノ工場七十七製鐵冶金等ノ工場百二十四農産物工場十、食料品工場二百九、化學工場百五十二、織物工場三十九製紙印刷等ノ工場六十二、建築土木給水等ノ工場百三、及官衙四ナリまるせいゆ港ニ集散スル重要品ノ一二ニ對シ其内譯ヲ示セバ左ノ如シ

穀物(小麥玉蜀黍、おとと麥、大麥、麴包粉ノ類)

積出	着港		千八百九十四年	千八百九十五年	千八百九十六年	千八百九十七年	千八百九十八年
	外國航路	内國航路					
鐵道	外國航路	内國航路	八四七、五八	七二、一八八	七五、八九六	七四、三五七	一、〇一六、八三
鐵道	外國航路	内國航路	三、四九七	四、〇〇一	七〇、〇八二	六八、五九二	一七、七〇二
鐵道	外國航路	内國航路	二四、三四	二七、〇三五	三六、五九一	三三、二五五	二〇、五二五
鐵道	外國航路	内國航路	二九、五九七	一一、三四九	一八四、四七六	二五二、四四六	一四三、三六二
鐵道	外國航路	内國航路	二九、五〇	一一、八六四	一一四、七五七	一三、七七八	一七九、五五
鐵道	外國航路	内國航路	六〇三、三〇	五〇三、一三七	四八九、五三三	五四二、四九九	七三三、九六五

馬耳塞港

四百四十八

油及油質種子(綿花椰子棕櫚等)ヨリ製シタル油又ハ落花生綿花實亞麻仁等ノ含油種子ノ類

積出 油 槽	着港		積入及 消費
	油 類	含油種子 類	
油 槽	油 類	含油種子 類	計
二九、三九六	二〇、九九四	四三、四五六	千八百九十四年
三〇、〇〇四	二〇、九九四	三三、七五二	千八百九十五年
三三、三九六	二二、八九九	三六、一九七	千八百九十六年
三三、〇〇〇	三三、六六八	三四、一九一	千八百九十七年
三三、九四一	三三、二四〇	三二、九一	千八百九十八年
三三、九四一	三三、六六八	二九、九五六	
三三、九四一	三三、四三三	三〇、九五六	
三三、九四一	三三、三三九	三〇、九五六	
三三、九四一	三三、三三九	三〇、九五六	

石鹼輸出

積入及 消費	着港		積出 油 槽
	油 類	含油種子 類	
計	油 類	含油種子 類	計
外國航路	二二、七〇九	二六、三八〇	千八百九十四年
內國航路	二六、五七四	三三、七五二	千八百九十五年
鐵道	六六、八九五	三三、九四一	千八百九十六年
地方消費高	七、五〇〇	四〇、九六九	千八百九十七年
計	一二三、六三八	三三、二四一	千八百九十八年

酒類

積出		着港	
出	港	出	港
二八五、二七一	九五一、五六二 <small>エクソトリトル</small>	二八五、二七一	九五一、五六二
三三六、四六二	一、三三六、五五四	三三六、四六二	一、三三六、五五四
三三三、三〇七	一、〇九七、八七七	三三三、三〇七	一、〇九七、八七七
三三六、六八九	一、〇九八、七二五	三三六、六八九	一、〇九八、七二五
三三三、九五七	九三三、一九〇	三三三、九五七	九三三、一九〇

砂糖

積出		着港	
精製	粗製	精製	粗製
八七、四八一	一四、四三五	一〇八、二〇六	二八〇
八七、二七九	一六、三四八	九八、二六六	二二三
八一、八三九	一九、二三四	一二三、七二二	二四三
八九、九五四	一六、〇五九	一五八、八九三	三三三
九五、七二七	一四、五〇九	一〇九、五九三	七八六

石炭

計		着港	
佛國炭	英國炭	佛國炭	英國炭
一、〇〇五、三六八	四九九、三三八	一、〇〇五、三六八	四九九、三三八
一、〇三九、五七八	五二二、〇〇〇	一、〇三九、五七八	五二二、〇〇〇
一、〇三四、八四七	四六二、〇〇〇	一、〇三四、八四七	四六二、〇〇〇
一、〇三七、八三三	三六五、四〇三	一、〇三七、八三三	三六五、四〇三
一、一六八、三三九	五三三、四三四	一、一六八、三三九	五三三、四三四

論說及報告

馬耳塞港

四百五十

地方消費	積出シ		船 船 用
	海上輸出	鐵道輸出	
計	一、〇三五、三三八	一、〇二九、五七八	一、〇三四、八四七
	四九九、〇七	四七八、五〇	四四一、九三四
	九、一三	一三、六九八	一〇、四六四
	三九、七五五	三三、〇〇六	二六、一八一
	四八七、四九三	五〇四、三四	五五六、三六八
			五四七、六七
			三六、三五
			一八、八五九
			四六六、〇二九
			一、一三八、三九

シ
 まるせいゆ港ハ世界各國ト海運及商業上ノ關係ヲ有シ本港ヲ發着點トシ若クハ寄航地トシ
 テ定期航海ヲ營ム會社ハ千八百九十八年ニ於テ其數八十八ニ達シ其内譯ヲ舉クレハ左ノ如

國 名	會 社 數	定 期 航 海 船	
		船 數	登 簿 噸 數
佛蘭西 <small>まるせいゆニ船籍ヲ有スルモノ まるせいゆ外ニ船籍ヲ有スルモノ</small>	一三三	二二二	二八二、一二六
英 吉 利	三〇	二九	三〇、六五八
西 班 牙	九	一三六	二八九、五二〇
日 本	一	五一	五一、五一六
以 太 利	六	一一	四五、六四四
獨 逸	五	二七	三〇、〇五四
		二二	二六、九一五

希 臘	八	二〇	二六、〇六一
奧 利 蘭	五	一九	二二、七六四
和 國	一	一三	二〇、五六八
其 他 ノ 諸 國	七	二〇	二一、八九九

（未 完）

拔 萃

○ばなまにからが兩運河ノ性格對比

近着ノれーるろーどがせつどハ斯ル標題ヲ掲ゲ

テ左ノ記事ヲ載セタリ

- 第一圖ハ兩運河ニ施シタル工程ヲ表スル爲其ノ掘鑿總量ノ關係ヲ示ス
- 第二圖ハ之ニ使用シタル鋼鐵總量ノ關係ヲ示ス
- 第三圖ハ掘鑿最深ノ關係ヲ示ス
- 第四圖ハ保存及運用ニ對スル費用ノ關係ヲ示ス
- 第五圖ハ開數ノ關係ヲ示ス
- 第六圖ハ湖上ニ於ケル自由通航ノ區間ヲ除キタル運河ノ延長ヲ示ス